

平成28年度事業報告

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

1 全般概況

東村山法人会は、公益社団法人移行4年目を迎え法人会の理念に則り、税のオピニオンリーダーとしての責務の完遂に努め、もって適正・公平な申告の税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行への寄与を図りました。また、各種研修活動や社会貢献活動等を通じて、地域企業の発展と地域社会の振興に寄与してまいりました。更に、会員相互の交流を図り、会の活性化に努めました。

以下、事業報告として各委員会及び部会活動の概要について報告します。

2 総務委員会

平成28年6月9日（木）に第4回通常総会をパレスホテル立川において開催し、会員1,367社（内委任状1,232社）、来賓11名の出席を得て、平成27年度事業報告、平成28年度事業計画及び同予算について報告するとともに、平成27年度決算承認と役員1名の選任決議を行いました。また、平成27年度において功績のあった本部委員及び支部役員等の表彰を行いました。

平成29年1月17日（火）に新年賀詞交歓会を立川グランドホテルにおいて開催し、会員145名、来賓等33名の出席を得て、新年を迎えるの情報交換や異業種交流、名刺交換等を行い旧交を温めました。

公益法人会計基準に基づき、年度を通じて平成28年度予算を適正に執行しました。この際、6月21日（火）及び11月16日（水）に支部会計担当者会議を開催し、支部会計処理要領の徹底と会計業務担当者間の認識統一を図るとともに、ブロック・支部活動費を適正に配分して、ブロック・支部事業の活性化に努めました。

また、築後約45年を経過した法人会館の長期安定使用に向けた調査工事を行い、中期修繕計画を策定しました。

3 組織・厚生委員会

年間を通じて法人会加入率38%を目標に会員増強運動を行うとともに、平成28年10月13日(木)を会統一会員増強デー、また同日から同年11月12日(土)までの間を会統一会員増強期間として増強努力を集中して、新入会員の獲得を図りました。その結果、正会員41社、賛助会員37社(名)が入会したものの、年度退会数がこれを上回り実会員数が減少したため、加入率は33.0%に低下しました。

平成29年1月17日(火)の新年賀詞交歓会の場において新入会員等紹介行事を行い、平成28年に入会した会員及び福利厚生制度マイスターを紹介しました。

平成28年6月2日(木)に第23回厚生親睦ゴルフ大会を高坂カントリークラブで開催し、会員相互の親睦を図るとともに、集まったチャリティ基金を管内各市の福祉協議会及び熊本地震で被害を受けた法人会に全法連を通じて寄付しました。

平成28年10月7日(金)にグラウンド・ゴルフ大会を西東京市向台運動場で開催し、スポーツ振興を通じて地域の活性化に貢献しました。

平成28年12月6日(火)に共済制度取扱会社との厚生連絡協議会を開催し、共済制度の推進に努めました。

4 税制・社会貢献委員会

平成28年4月及び5月に本部役員と税制・社会貢献委員50名により、平成29年度税制改正に関する提言事項策定のための全法連アンケート調査に協力しました。

平成28年10月20日(木)に長崎県長崎市で開催された第33回法人会全国大会に副委員長他15名をもって参加するとともに、同大会報告に基づき同年11月に地元選出の与党衆議院議員と管内5市長に対して税制改正要望を行い、公平で健全な税制の実現を目指した活動を実施しました。

管内5市で開催された秋の市民・産業祭の場に法人会ブースを設置し、作成した税金クイズを各市民約3,400名に挑戦してもらおう等して、税知識の普及を図りました。

平成28年11月19日(土)に租税・科学教室を多摩六都科学館(西東京市)において開催し、管内5市並びにその周辺地域在住の小学生及びその同伴者170名に対して、税に関する啓発と自然科学への興味の振起を図りました。この際、社会貢献事業の一環として管内児童養護施設の児童14名を招待しました。

東京都が創設した地球温暖化対策報告書制度に会員30社が協力しました。

5 広報委員会

東村山法人会報「向日葵」を年6回（偶数月）に発行し、会員等に配布するとともに、地区内2か所の鉄道駅ホームへの常時備付けや各種税務・経営セミナー・講演会等での配布により、一般市民に向けた税及び経営に関する知識の普及と地区内情報等の提供並びに会員に向け本部及び支部活動状況等を紹介しました。このため、奇数月初旬を基本として広報委員会を開催し、次回会報の編集等について審議を行い会報内容の充実及び配布要領の改善等に努めました。

6 事業研修委員会

平成28年6月9日（木）にパレスホテル立川において経世論研究所所長三橋貴明氏を講師に招いて本部研修会を開催し、日本経済に関する情報と知識の向上を図りました。

平成29年1月17日（木）に立川グランドホテルにおいて株式会社モスフードサービス代表取締役会長櫻田厚氏を講師に招いて新春講演会を開催し、新たな需要創出のための戦略と題して経営理念の重要性等を再認識し、経営者としての識能の向上を図りました。

平成28年10月20日（木）から同月22日（土）の3日間、第33回法人会全国大会参加に接続して、委員長以下15名で長崎・佐賀・福岡地区において国内研修を行いました。

定期的に新設法人や決算法人説明会等の税務セミナーを東村山税務署及び東京税理士会東村山支部の協力を得て東村山法人会館において開催し、税の実務等に関する知識の普及を図りました。

適宜に各種経営支援セミナーを東村山法人会館等で開催し、管内中小企業の発展に貢献しました。

なお、全ての講演会・セミナーは、一般に公開しました。

7 青年部会

平成28年4月25日（月）に東村山法人会館において東村山税務署担当官を講師に招いて税制セミナーを開催し、平成28年度の税制改正及び軽減税率導入等に関する知識の普及を図りました。

平成28年4月25日（月）及び7月15日（金）に東村山法人会館及び西東京市コール田無多目的ホールにおいて経営講演会を開催し、ティーペック株式会社平山貴之氏と元プロサッカー選手武田修宏氏を講師として招き、経営者としての労務等に関する知

識と地域との関わり方に対する意識の向上を図りました。

なお、全ての講演会は、一般に公開しました。

平成28年11月19日（土）に西東京市の多摩六都科学館において税制・社会貢献委員会との共同事業である租税・科学教室における租税教室を実施しました。

平成29年1月から2月に地区内の小学校3校の6年生207名に対して、それぞれの小学校に出向いて租税教室（出前事業）を実施し、税の基礎的知識の普及に貢献しました。

平成28年9月9日（金）に北海道旭川市で開催された第30回全国青年の集いに部長以下16名をもって参加し、全国青年部会の租税教室の現状を把握して、今後の租税教育充実の資とするとともに、他の法人会青年部会との交流を深めました。

平成29年3月4日（土）に嘉悦大学において、小平市教育委員会の後援を得て租税教室を開催し、租税の意義や役割の理解推進と納税意識の高揚を図りました。

8 女性部会

平成28年4月27日（水）に東村山法人会館において東村山税務署担当官を講師に招いて税制研修会を開催し、平成28年度の税制改正及び軽減税率導入等に関する知識の普及を図りました。

平成28年7月27日（水）に東村山法人会館においてフェイスストレッチングインストラクター講師を招いて研修会を開催し、笑顔トレーニングで心と体をリフレッシュする方法を学び地域の方々への貢献や会員との交流を行いました。

なお、両研修会ともに、一般に公開しました。

平成28年9月に会員より収集した未使用タオル各100本を東村山市福祉協議会及び小平市福祉協議会に寄贈しました。

平成28年11月16日（水）に東京湾クルーズを通じた交流会を開催し、部会員相互の親睦を図りました。

年間を通じて税に関する絵葉書コンクールの作品を募集し、専門家の審査協力を得て、優秀作を全国法人会連合会に推挙するとともに、優秀者に対する表彰を実施しました。